



発行所 福井県大野郡和泉村公民館

Table with population statistics: 昭和39年3月1日現在, 住民登録人口 5,611, 男 2,780, 女 2,831, 世帯数 1,304, 面積 332.26平方キロ

公民館強調目標 安全第一災害予防に細心の注意をいたし...

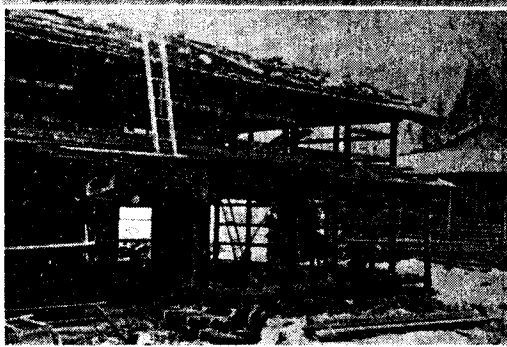
村有財産に対する補償方針を提示

電発KKより村公共委員会へ

先に水没個人補償については原則的に解決(本紙既報)し、個々の補償においても二月中に四〇%以上は解決する見込みである...

村有財産に対する補償方針

- 一、村有土地について 実測面積に対し、現況地面に於いて三十八年七月二十一日提示の単価を適宜します。...



電源開発工事の施行に伴い水没する道路については、当然に付替道路の設計が進められては、...

水没移住第一号

水没個人補償も二月中に四〇%以上解決する見通しとの事であるが、二月二十日、移住第一号として下半原石神村市さん(岐阜県大島移住)は懐かしい住家の取りこわしを始めた。...

村民の声

本校を充実して

年々入学児童が少なくなり、本校でも複式或は複々式で学級編成する場が出て来るとは、...

今の児童は可哀想だし、特に低学年の子供が勉強するために非常に苦勞するし、又先生も大変だと考へます。...

村も小さくなり、その上児童も少くなる将来に於て、現在の学校を維持すること、僻地であるが故に尤も多種多様な目的の強化は...

今年第十八回オリンピック大会の年であり、近く二十三回福井県体の招致も迫っているとかで、...

土地収用法の強化策

公共用地の取得を容易にするため建設省で今度改正案を近く国会に提出しようとしています。これによると、土地収用法の適用範囲を広げ、都道府県知事に於て任命した収用委員会を常勤にして手続の迅速を計つたり、立ち入り測量調査が出来ない場合など、ヘリコプターなどで空中測量でも土地収用の手続が取れる様、又緊急事業規定公示後の縦覧期間なども簡素化するなどして法の運用を強化しようとして居ます。...

真紅の表彰旗を受ける

本村消防団、日本消防協会から

二月十一日東京虎の門、日本消防協会において、本村消防団を始め全国で四十五の消防団が日本消防協会表彰を受け、真紅の表彰旗が授与された。...

授与式には、谷口団長以下副団長各分団長が参加したが、真紅の表彰旗を授与される瞬間、目頭が熱くなり感激一入で、今後益々精神、技能共にみがき本村消防団の為に尽そうと誓いあつた。...

の福祉が有私権を優先するの良いが、個人が犠牲や強制される事は心外であるとの論は盛んに出て...

県で一番安い住民税

三月になると所得税の確定申告が相変らず話題の中心になつて来ますが、市町村住民税の課税標準は前年度の総所得金額から、基礎控除、扶養控除、医療、雑損、保...

共同納税相談の 実施について 所得税、住民税、事業税の申告と納税は本年も一ヵ所ですること

- 各種団体たより 1月27日 村議会常任委員会 28日 ダム水没委員会 29日 失業保険認定、青年団朝日分団役員会 2月4日 農業統計調査説明会 5日 ダム残存委員会、下地区公民館開募大会 12日 朝日小南親学級 15日 16日 村会計監査 15日 大和校学芸会 18日 村史編さん下地区委員会 19日 ダム残存委員会 20日 失業保険認定 22日 中日新聞杯開募大会 23日 日進校学芸会 24日 奥越漁業組合役員会 25日 つばくら会(大納婦人学級) 25日 26日 議会議員研修会及び各常任委員会

村史編さんについて

資料を大切に

既報和泉村史編さんに当り、係が各部落を廻つていますが、特に感ずる事をお知らせして皆さんの協力を願ひたいと思ひます。

由緒ある家系の歴史を物語る古文書が何処の家でも御粗末な扱いをされてゐることを痛切に感じました。何百年前の社会の様相が記されてゐる年貢の定め、法令布令、売買契約、災害記録、土地境界、宗門改めなど、これに附随した封建社会の動きを物語る古文書が古色古香として穴馬紙に毛筆で書かれた巻物や、長い年月の保存のため、虫喰や雨洩等のため見るも哀れな姿になつてゐます。

またそれは良いとして大抵の家を訪問しても同じ様に語られるのは「戦争当時障子紙に使つた。部屋に売つてしまつた」と言われるのが大半です。物言わぬ祖先として、之程身近なものはないと思はれるその古文書のなかに、私達の先祖であるこの穴馬谷の農民達の

（写真は貴重な資料の一部）

が当時の豪族又は藩主に對して絶對服従を誓はされた事や、貧困に喘ぎながら暮らした有様が目に見える様に記されてゐます。

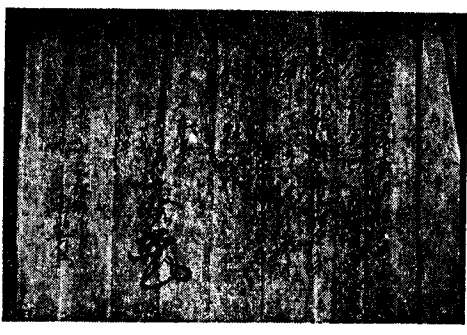
特に土地の様に近い将来移住されんとする方々には、この古文書、古道具に對して更に認識を新たにして頂きたい。先祖が親しみ共に生活を続けてきた昔の農具、日用品等、衣食住業に關係の深いすべての物は、わが家の宝物として将来永久に保存したいものです。

新しいもの、文化生活の用具等は何時、何処でも買えます。何百年前から伝つてきたものは絶対に金では求められません。そのなかに文化財として由緒あるものが沢山あると思われまます。

流動資産という移り変りの甚だしいものより、再び求める事のできない古文書、古什器、武具等は金銭に購買の出来ない物である事は勿論、将来子々孫々の代になつても先祖の美徳として讚美勸喜されるのはこの財産であります。

聞く処によると、戦時中無意識のうちに史実の重要な参考になる資料が府屋から心ある史学者の手に渡り、始めて重要な文献である事が判つたり、珍しい物であると云うので、貸してゐる内に斤斤不明になつたと云う様な話を、ところどころで聞いてゐる。この様な話は今後再び繰返されぬ様お互に注意しなければならぬ。

亦保存するにも完全なる防虫加工して、出来れば簡易な表装又は裏打ちをなすか、透明なセロファン紙、ポリエチレン紙にて包装して永久にそのまゝの姿を保存



帳簿は複式簿記で

前回は経理の必要性について述べましたが、今回は帳簿の仕組みや機能について述べてみます。

簡易簿記と複式簿記の相違

会社組織の事業では、どんなに規模が小さくても法の規定（商法税法）により正規の簿記の原則つまり複式簿記により記帳しなければなりません。個人が青色申告事業の場合には簡易簿記が認めら

れてゐることは周知の通りです。ところが簡易簿記と複式簿記では仕組が異なつて居ります。したがつてその機能も異なつて居ります。つまり簡易簿記は損益計算だけが出来ればよいという仕組になつてゐるのに対して、複式簿記では損益計算と共に財産計算が出来るといふ仕組になつて居ります。

備付帳簿は事業の種類、規模の大小、また取引方法により必要とありますが、簡易簿記と複式簿記の長所と短所があります。複式簿記は一般に理解が困難で

タバコ騒動

去る一月、アメリカの公衆衛生局の「喫煙と健康」の報告書の発行に端を発したタバコ騒動は、専門家に依る発表だけに、国中上を下への大騒ぎになつてゐる。その影響を受けて、日本でも一月中、新聞、テレビ、ラジオで大分騒がれ、一時テレビでは、政会のお偉方の対談場まで作つて、放送してゐた。さて、こうなつてくると、我々愛煙家にとつては大きなショックである。なぜタバコが健康に悪いのか、大きな関心となつてくる。やれ肺病の元になる、いや紙タバコの紙が悪いんだと、その原因については、余りはつきりした事が解らない。乍ら紙タバコがさらわれ、葉巻やマドロスパイプ、きざみタバコの売れ行きが悪い、さうである。又、量を減らす為に、時計仕掛で一定時間しか開かない、タバコケースも出来てゐるさうである。現在も、色々と専門家の研究で、害利は相当解つており、又世の愛煙家が

合同学級と出席揭示

大納分館の社会学級

今や全国的に社会教育の再確認の段階に來たようであるが、その運営は必ずしも簡単なものではなからぬ。なかでも公民館活動は、PTAと共にその重要な一環を担うものであるが、仲々至難な仕事といふべきであらう。

社会学級の指導は、進んで先輩賢者の指導を受ける熱意に欠けて來る等が主なる原因であらうが、兎に角指導の立場の方々の熱意により、或る程度この困難を克服することが出来る。慢性化しようとする年中行事に指導者自身魅力を少くすることを避け、絶えず新しさを求め、教材研究に励み、要人の接衝に努力することは何より大切であらうと思はれる。当然、館はこのことに留意し、本年度は次の活動方針を決め、本年度冬期活動を開始した。

（写真はレクリエーションを楽しむ一コマと閉幕大会風景）



複式簿記は損益計算だけが出来ませんので、検算の術がなく、損益の正しさを立証することはできませんので簡易帳簿の不備な点があり、税務調査において多くの人がしばしば失敗する原因がここにあります。

然し青色申告制度を普及育成するため、個人青色申告者には当分の間簡易簿記が認められてゐると言われてゐます。自分の提出した通りの納税申告書が認められるようするには、先ず以て帳簿を整備する必要があります。それには事業の大小に拘らず複式帳簿方式をお勧めします。

朝日部落の左義長まつり

二月十五日、朝日部落では左義長まつりを行いました。例年とは珍しく、少い積雪とは言え、此の日いつく様な穴馬特有の寒さの夜、部落民が朝日橋河原に集い、家内安全、無事息災などの祈りをこめ、大空を焦す炎々と燃え上る松飾を囲んで神送りをすませました。

（写真は左義長の一コマ）



一、出席率向上 毎講座毎に出席状況を揭示し奨励と反省資料にする。（責任者各学級会長）

二、講師の信条 教材研究を綿密にし、プリント、テープ、レコード等を準備し、効果を大ならしめる。

三、合同学級の重視 青年、成人、婦人単独の活動の外に合同の機会を多くし、なごやかな雰囲気の中に、映画、民謡、おどり等レクリエーションを多く取り入れる。

婦人学級は概ね年を通じて諸種の行事を持つて來たし、青年学級は少ないながらも、毎月機関紙を発行するなど、ささやかな活動はあつたが、成人学級だけはこの冬期が活動の主眼であるから仲々張り切つて参加するのは結構である。

去る一月十三日開講以來、左の

かじか

此の冬の雪の少い事も珍らしいが、又道の修理も冬期間は無理かも知れないが、春先が思いやられる。辺地なるが故に、県費の経済効果云々で長い間見放されて來たが、政治家諸氏に一度考え直してほしい。近代政治は交通政治とも言うべきであらう。福井県の場合、福井市に体育館、福祉会館、婦人会館、農業会館等他県に劣らない幾多の殿堂があり、又県民会館が着工されると言ふが、辺地の県民がそうしたものをどれだけ利用するだろうか、いやその存在を知つてゐる人はどれだけのいるだろうか。私も青年団を世話してゐた当時、せめて福井まで二時間位なら合会に研修に利用したいと何度も考えた事があつた。これは私的な一例に過ぎないかも知れないが、道路が悪いために県民の経費と時間の空費はばう大なものになるだろう。せつかく中央に巨費を投じてゐるいろいろな立派なものを作つても、一時的な経済効果云々にまどわされて巨費の効果を失わない様な政治を望みたい。中央集権も又止むを得ないとして、そのために辺地の住民が社会生活の機会均等が与えられない政治はもう御免である。

最近の新聞、雑誌、テレビ等を見聞する度に、外国語の多い事には度過ぎた点がありはしないかあながちに、私が無学者によるのみではないらしい。この事については戦前アジア大陸等の外地生活をした人はよく感ずる事だろうが自国の言葉を使ふ、無理な日本語をしゃべり、劇場に行くとかやうな日本語で日本の唄を歌つて得意になつてゐる現地人が多かつた。そんな時は親しみよりも、何か悲しさを覚えさせられた事がある。現在の日本と比較すると叱る人がいるかも知れないが、言葉から風俗から一生懸命民族のものを失ふ事に努めてゐるのは、何としても植民地的風潮であらう。オリンピックに世界各國から若人達が集つても、西欧の横放では日本を理解しないだろうし、経済的に追いつく事は出来ない。民族的な伝統を正しく美しくそして誇りを持つて守つてゐる日本こそ、世界の人が望んでゐる日本の姿でないだろうか。

